

質問事項に関する回答書③

(件名)北陸自動車道 柿崎ICトールゲート改築工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	9月27日	設計図	KA-07 KS-10	軒先詳細図 幕板詳細図	軒樋の受け材としてFB-25×3 @600と書いてありますが、形が箱状に見えますし、Lアングルのようなものも書いてありますが、屋根の端から端まで通っているのでしょうか。アングルが浮いているようにも見えますが、[-125×65×6×8]にどのようにとりつくのかおさまり的にどうなっているのかよくわかりませんので、もう少し詳しい詳細を教えてください。また、受材やアングルのようなものはメッキ及びDP塗装に入っているのでしょうか。下から見上げたときに全部見えるような気がします。	Lアングルの樋受下地は屋根の端から端まで通っています。 Lアングルはアングルピースを使用し、[-125×65×6×8]に溶接にて取付けるものです。 また、受材(FB-25*3)及びLアングル並びにアングルピースもメッキ及びDP塗装の数量に含まれます。
2	9月27日	設計図 金抜設計書	KA-07 D-12	矩計図	折板屋根についてですが、棟包み・エプロン面戸・水上面戸とありますが、屋根を棟で切らずに反対側の端まで一枚ものとして施工してはいかがでしょうか。長さ的には可能ですし、屋根の棟部分での折り曲げ150程度持ち上げも可能です。棟換気の役目があるのであれば別ですが、今の時点での変更としてはいかがでしょうか。設計図と金抜き設計書ともに変わります。	設計図のとおりとします。